

医療従事者を対象とした 災害時対応演習を通じた医療安全教育の再考

本FDでは、災害時の医療現場や医療従事者が置かれる状況を具体的にイメージしながら、防災の視点から医療安全教育を考えます。
災害場面を想定したクイズ形式の演習を通して、危険予測、状況判断、情報共有、チームでの対応について主体的に学びます。
災害時に求められる危機管理・対応能力を育む教育のあり方とその重要性を学ぶとともに、平時の医療安全教育にもつながる視点を共有します。
災害対応を「特別な場面の話」で終わらせず、日常の医療安全へとつなげるFDです。

2026/8/24 (月) 17:00~18:45

場 所：群馬大学 昭和キャンパス ミレニアムホール
形 式：ハイブリット開催

職種・所属を問わず、ご関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

事前申し込みは Google Form から

<https://forms.gle/ErchE2tQupysLBnn8>



災害時、どう判断する？

クイズ形式で学ぶ



講師：金井昌信
群馬大学大学院理工学府
物質・環境部門 教授

参加費無料

事前申込



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY



共催：群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター

災害など危機的状況でもヒト・モノ・ココロがつながる健康医療共創拠点

群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学

群馬大学大学院医学系研究科 医学教育開発学

群馬大学多職種連携教育研究研修センター

群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター(PSEC)では、ホームページにおいて、医療安全教育手法に関する動画や資料等を提供しています。ぜひご覧ください。



JST 共創の場形成支援プログラム JPMJPF2301 の支援を受けたものです。

※1 FD は Faculty Development の略で「教育内容・方法等をはじめとする研究や研修を大学全体として組織的に行うこと」を意味します。